

地方自治のスペシャリスト

地域の問題を考える

おだかつひさの斬

おだかつひさの斬 悔やまれる中原区の介護老人保健施設の取り消し

9月6日に中原区今井西町に設置が予定されていた介護老人保健施設の設置、運営法人の決定取り消しがなされました。

平成23年4月に開設予定の施設で、川崎市「第4期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に位置づけられ、中原区で待望された施設でした。

運営をする予定の法人（医療法人社団）は、横浜市内に本部をもち、診療機関と介護老人保健施設を横浜市内で2カ所を運営していました。

以前からこの法人の運営、財務のあり方に問題があったと噂されていて、特に昨年9月に2カ所目の介護老人保健施設を開所したことが、経営の圧迫に拍車をかけたとされています。

老健施設の設置については、運営法人が「医療法人」であることが大半なので、採算の取りにくい「社会福祉法人」が運営する「特養」のように市の土地の貸与は行いませんが、建設費の補助金を整備するベッド数に応じて助成されます。この施設の場合は、120床を予定していましたので、単価が250万円で、合計3億円の補助金額です。

今回は幸いなことに、着工に至らなかったため、補助金の執行はありませんでした。

社会福祉施設の建設については、独立行政法人「福祉医療機構」から融資を受ける仕組みとなっているのです

が、今回は、書類の不備などで融資が受けられないことが「決定取り消し」の決め手となりました。

少なくとも本年1月段階で、県との事前協議にかかわる遅延の報告が法人からなされた時点で、市としての善処が図れなかったのか悔やまれます。施設開設に大幅な遅れが生じるからです。補助金事業として、慎重に対応を見極めたと市は説明しています。

開設の許可権限は「県」が持つとはいえ、具体的に許可が出るのは、施設が完成してからです。そもそも計画の段階から市と県の連携は必須でした。

これからは、法人の選考時点だけでなく、開設までの進捗過程の管理や、県をはじめ他都市との緊密な情報交換の体制づくりが求められていると考えます。

おだかつひさ プロフィール

- ◆1961年幸区生まれ。駒場東邦高校、中央大学 法学部卒業（地方自治、都市政策専攻）
- ◆国会議員秘書を経て、2003年川崎市議会議員初当選。現在2期目。市議会健康福祉委員会委員長。議会運営委員会委員。
- ◆尊敬する人物/ケネディ 元アメリカ大統領
- ◆好きな作家/司馬遼太郎
- ◆妻、二男（高2と小6）の4人家族。有馬在住

www.odakatsu.com



MIYAMAE ZAN おだかつひさの雑誌 2010年10月号 www.odakatsu.com

発行 民主党川崎市議会議員団 川崎区宮本町1 TEL:044-200-3355 FAX:044-245-4135
編集 おだかつひさ 宮前区有馬3-28-15-D TEL:044-856-5456 FAX:044-854-0012 Mail:oda@odakatsu.com



おだかつひさが地域の問題を斬る！

民主党川崎市議会議員団
川崎市議会議員（宮前区）

おだかつひさ



<ホームページ>
地方自治のスペシャリスト
川崎市議会で奮戦中！

2010年10月号
www.odakatsu.com

連絡先 川崎市宮前区有馬 3-28-15 フレンドマートD号室
TEL:044-856-5456 FAX:044-854-0012
Eメール:oda@odakatsu.com



<緊急レポート>

等々力陸上競技場の改善策が混迷している。
川崎フロンターレのサポーターから意見を聞く。

救急医療体制の充実に向けて大きな一歩 担当部局の枠を超えた改善に期待

◆コラム 悔やまれる中原区の介護老人保健施設の取り消し

